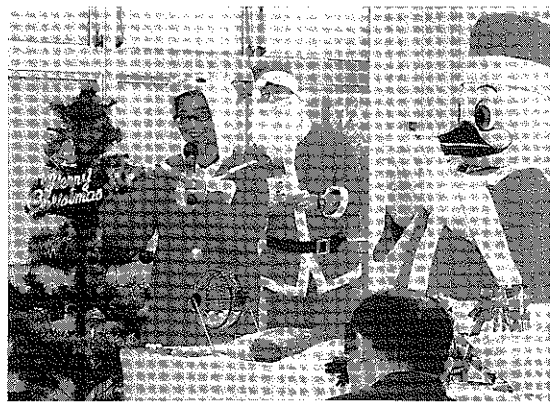


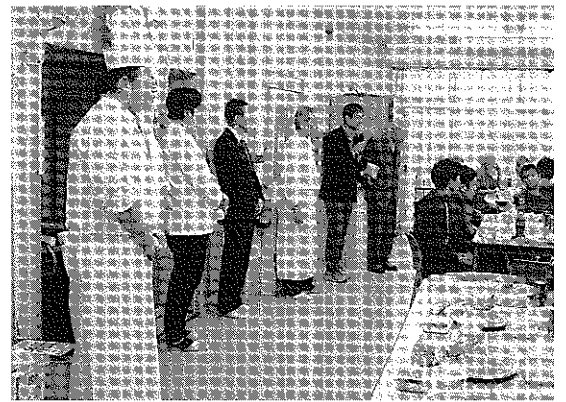
もぐらだより

2020年
10月号
Vol. 45

昨年のクリスマス会にアルビくんとスワンちゃんが来てくれました!!



恒例のピングオ大会!! アルビくんとスワンちゃんも一緒に盛り上げてくれました!!



Merry Christmas



シルバーホテルの皆様
毎年豪華な料理を
ありがとうございます。



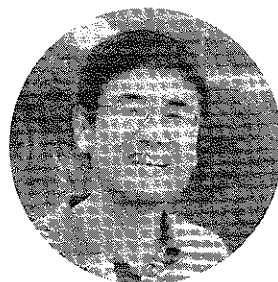
社会福祉法人 新潟もぐら会
新潟もぐらの家族会
新潟もぐらの家後援会

新潟市西区坂井553番地1

TEL (025) 260-3700
FAX (025) 260-3830

HP → <https://ngt-mogura.jimdo.com/> メールアドレス → mogurakoubou@cameo.plala.or.jp

定年を迎えて



もぐら工房 所長 田中 滋世

36年間、もぐらの利用者、職員、関係する地域の方々と一緒に苦楽を共に過ごせたことに心から感謝を申し上げます。

ととなりました。街から離れた場所に大規模施設を設置し、障がい者の支援を行う発想から、小規模施設を街の中に設置し、地域の方々と交流し障がい当事者も地域の一人として貢献し、暮らしていくという発想です。新潟県ではタウンホーム構想と呼んでおり、現在のノーマライゼーションの先駆的な考え方はです。もぐらはその第一号として誕生しました。

この高い理想のもとで、果たして利用者や地域にどれほどの寄与ができたのだろうか、思えば自信がありません。それでも、記録が更新されていく暑い夏の日、また雪かきから始まる冬の日も、利用者とともに毎日黙々と一緒に汗を流した時間は、私にとって忘れがたい幸福な時であったと振り返っています。また、地域の方々から様々な場面を通して頂いた思いやりや励ましはもぐらでの仕事をやってなければ得られなかったものと思っています。

もぐらと歩んだ36年間という時の中で、利用者の気持ちの安定、就労の支援や暮らしの向上に寄与することができたのであれば、また地域での障がい者理解が進み、ノーマライゼーション社会に少しでも近づけたとしたら、携わった者として十分に喜びを感じている次第です。

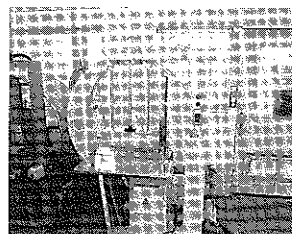
そして、在任中に起こった交通事故と火災という二つのつらい出来事について、関係する皆様に深い悲しみと多大なる迷惑を掛けてしまったことに衷心よりお詫びを申し上げ、最後の挨拶とさせていただきます。

寄付を頂きました

新任

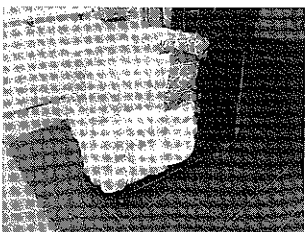
「赤い羽根共同募金による結束機整備事業」

この度、赤い羽根共同募金の助成を受け、ウエス作業用結束機の整備を行いました。この結束機の整備により今まで以上に効率的な作業ができるようになり、工賃の向上に繋がっております。募金にご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。ありがとうございます。

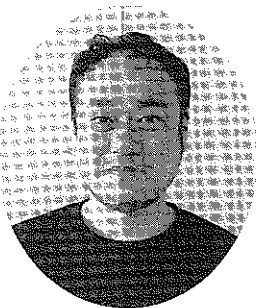


令和1年度 三越伊勢丹グループ労働組合様より

ウエス部の製品運搬用の台車を2台いただきました。ウエス部では、市民の方々から古着を回収しており、その材料を基にウエスを作っております。出来上がった製品は工場等に納品しています。いただいた台車は今まで使用していたものよりも軽く、非常に使いやすいです。ありがとうございます。



渡辺 久



4月からサービスマネジメント管理責任者として勤務させていただいております。以前は同じ法人のボプラの家で身体介助支援を主に行なってきました。異動してきてまだ日が浅いこともあり戸惑うことも多く私自身毎日が勉強の日々を送っております。もぐら工房のサービスマネジメントという役割を担うことになり責任の重さも感じております。皆様から信頼が得られるように日々業務に励み、より良い支援が提供できるように努めてまいりたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

今思ふこと

この度、38年務めたもぐら工房を定年退職致しました。大学を卒業してこの施設に就職してから、時が経つのは早いもので、気がつけば定年を迎えていました。

永井 久子

長いようで短かった月日。開設準備で夜遅くまで仕事をしたり、南繁栄さんを背負って砂浜を歩き海水浴した事、研修旅行でタコ？踊りをした事等々語りつくせない思い出が走馬灯のように甦ります。そこにはいつも皆さんの笑顔がありました。私は皆さんの笑顔が大好きです。もぐら工房での思い出は、私の人生の宝物です。

私はこの38年間でやり残した事があります。それは次の世代のリーダーを育てる事ができなかった事です。若い職員の育成を半ばにして退職することを心苦しく思っています。今、私にできる最後の仕事は、自分のポストを空けて次の世代に多くの経験を積んでもらう機会をつくる事です。

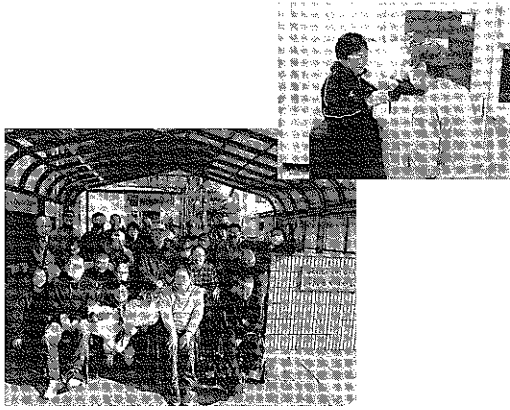
38年間の私のもぐらという舞台の幕は降りりましたが、多くの人々から惜しむ言葉やねぎらいの拍手を頂き、報われた思いです。

これからの新しいもぐらに期待を寄せ、益々の発展を願っています。

38年という長い年月を続けられたのは、もぐらでの多くの人との出会いです。そこから生まれる人間関係が私を支えてくれました。家族もまた私を支えてくれました。もう一つ、就職してからずっと私を見守ってくれたのが「山」でした。苦しい時、つらい時、問題を抱えて自問自答しながら登っていると、山は、時に厳しく、時に優しく受け止めてくれました。下山した時には全てがちゃっほけに思え、明日に向かって背中を押してくれました。どれ一つ欠けても私は仕事を続けることができなかったと思います。私は幸せ者です。全てに感謝しています。

最後に、人生100年時代。私も還暦からの底力を発起して、山に遊びに仕事に、笑顔で楽しみたいです。どうぞ皆様もお体につけて、お過ごし下さい。本当にありがとうございました。

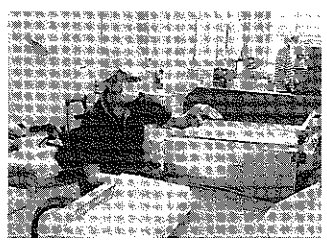
最後に、人生100年時代。私も還暦からの底力を発起して、山に遊びに仕事に、笑顔で楽しみたいです。どうぞ皆様もお体につけて、お過ごし下さい。本当にありがとうございました。



入所しました

今年の4月からもぐら工房で働いています。作業は製袋部に所属し、袋の口を手動で熱を入れ、封をする、シール加工という作業をしています。段々と仕事に慣れてきて、1日に仕上げる袋の枚数が増えてきました。これからも宜しくお願いします。

関 一範

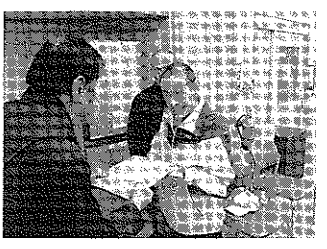


退所しました

今、はあとふるあたごに行っています。職員さんが優しく、色んなことを手伝ってくれるので、助かっています。手や足のトレーニングを頑張っています。30年くらいもぐら工房でお世話になりました。一番の思い出は東京へ旅行に行ったことです。雷門や仲見世通りなど色々なところを見学ができて楽しかったです。皆さんこれからも頑張ってください。

金子 俊明

今、はあとふるあたごに行っています。職員さんが優しく、色んなことを手伝ってくれるので、助かっています。手や足のトレーニングを頑張っています。30年くらいもぐら工房でお世話になりました。一番の思い出は東京へ旅行に行ったことです。雷門や仲見世通りなど色々なところを見学ができて楽しかったです。皆さんこれからも頑張ってください。



高橋 隆治

みなさん こんにちは。昨年10月からもぐら工房でお世話になっています。2011年12月に脳内出血をして倒れて命と引き換えに高次脳機能障害が残りしました。

24年間、最前線で頑張ってきた自営のイタリアンレストランを引退して、今は、もぐら工房がお休みの日だけ後方支援に徹しています。もぐら工房の業務部署は製袋で仕上げた製品の包装の作業を主にさせていただいています。

もともと仕事ののみ込みが悪い上に、さらに脳にダメージを受けている為、ダメな部分も多く、職員の皆様から根気よくていねいに指導をしていただき、深く感謝しています。

これからはもぐら工房で楽しく生きていきたいと思っています。よろしくお祈りします。



神戸 駿

1年間、お世話になりました。初めてのお仕事に、色々なイベントに参加してとても楽しかったです。

これからは、福祉事業型専攻科 KINGO カレッジでパソコンの勉強し、頑張りたいです。



新潟もぐらの家後援会

— 令和1年度の決算について —

令和1年度の決算について、下記のとおり決算いたしましたので報告します。会費収入については、39名・8団体の皆様から24万円余りをいただきました。支出について1年度はクリスマス会の行事における補助を行いました。利用者ともども大変喜んでおり、会員の皆様に心より御礼申し上げる次第です。

収入の部		支出の部	
区分	収入額	区分	支出額
会費収入	241,000	役員会費	920
雑収入	264	事務費	9,633
設備整備積立金収入	0	事業費	23,000
前年度繰越金	3,108,937	施設整備積立金	0
収入合計	3,350,201	支出合計	33,553

3,316,648円は、令和2年度に繰り越す。

— 令和2年度の予算について —

本年の後援会役員会は、会長と相談の上、書面を郵送しましての承認にすることとなりました。令和2年度の予算につきましては10月中の承認を目処に進めております。令和2年度の事業としては、クリスマス会における補助などを予定しております。

収入の部		支出の部	
区分	収入額	区分	支出額
会費収入	300,000	役員会費	10,000
雑収入	500	事務費	20,000
設備整備積立金収入	0	事業費	201,000
前年度繰越金	3,316,600	予備費	3,386,100
収入合計	3,617,100	支出合計	3,617,100

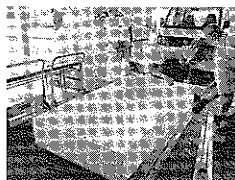
— 令和1年度、後援会会費納入者ご紹介 —

令和1年度、新潟もぐら会後援会へ会費を頂戴した会員の皆様をご紹介いたします。本当にありがとうございました。

- * 法人会員 新坂井自治会、新通地区民生児童委員協議会、佐潟荘、(株)星野電機、(株)新潟トヨタ自動車、開商事、咲花の里、坂井輪商工振興会（8団体）
- * 個人会員（39名）

ボランティア

施設のストープ清掃とウエス部の古着の振り分け台の新調、施設の網戸の張り替え、草取りなど沢山の作業をしていただきました。ウエス部の新しい振り分け台は、希望の大きさになっており、「新しいものだとやる気が出ます。」等の声がありました。大変満足しております。日々の地域の皆様からのご協力に感謝しております。ありがとうございました。



坂井東老人クラブ「若松会」

ここ数年の家族会総会における参加者数が3〜4名と少なく、また欠員に係る新規役員の充足が難しいことから令和2年3月を以って解散することいたしました。もぐら工房開設時より、工房と連携を図りながら子供たちにより潤いのある充実した生活を送ってもらいたいとの思いから研修旅行、地域の方々との新年会等の行事に支援を行ってきました。皆様のご支援のもと、長きにわたり物心両面に対し果たしてきた役割は本当に意義のあったものと考えております。なお、残った財産については、工房への協力金と引き続き行事等の補助及び拠出があった方々の餞別、ご香典等の経費に充てることとしました。長い間支えていただいた皆様に心より感謝し、ご報告申し上げます。

家族会会長 川合 進

新潟もぐらの家家族会 解散について

敬称を省略させて頂きました。有り難うございました。

法人および施設への「寄付紹介(令和1年度)」

- ◎現金の寄付 和田商会、もぐらの家チャリティーズ、ルフ有志一同、坂井輪商工振興会、新潟市新通地区民生児童委員協議会、須賀団地自治会、古俣、長谷川尚、矢部三次、梶原六郎、後藤信子、真水正子、内海公子
- ◎物品の寄付 三越伊勢丹グループ労働組合、イオン新潟青山店(イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン)、シルバーホテル、新潟青果協会、第四銀行、ダスキン万代

編集後記

10月に入り、秋らしくなってきました。今年度は新型コロナウイルスの影響で、何かと制限が多い生活になってしまっています。皆様はいかがお過ごしでしょうか。様々な分野でコロナ対策を講じ、少しずつ規制が緩和されています。これからはインフルエンザが流行する時期を迎えるので、一人ひとりが健康に過ごせるように体調管理に気を付けていきましょう。

令和1年度事業と決算のお知らせ

社会福祉法人新潟もぐら会の事業報告及び財務の状況について、その概要をお知らせします

事業報告

社会福祉法人新潟もぐら会は昭和57年1月に社会福祉法人の認可を受けました。

令和1年度の役員及び事業内容は、次のとおりです。

役員構成

市町村名	理事	評議員	監事
新潟市	6	7	1
聖籠町			1
計	6	7	2
会議開催回数	4(1)	3(1)	1

* () 内は、書面

経営する施設・事業

体系別	施設名	開所年月日	定員
障害福祉サービス事業	就労継続支援事業 もぐら工房	平成 22.10.1	20
	共同生活援助 もぐらの家	平成 22.10.1	7
	生活介護事業 ポプラの家	平成 19.4.1	20
	就労継続支援事業 ポプラの家	平成 19.4.1	10
	就労継続支援事業 すまいるはうす	平成 31.4.1	20
	通所 障害児	障害児通所支援事業 ハローキッズ	平成 25.4.1
相 談 特 定	特定相談支援事業 こんばす (障害児相談支援)	令和 1.5.1 (2.4.1)	

財産の状況

財産の状況は、次のとおりです。

資産 436,758,771円
(各施設の土地、建物、預金等)

負債 19,652,889円
(各施設の設備資金借入金等)

差引純資産 417,105,882円

新潟市放課後デイサービス事業利用者負担軽減補助金を受け利用料の減額をいただいています。

新潟市日中一時支援事業を受け日中一時の受け入れを行っています。

新潟市自立支援費利用者負担軽減補助を受け、利用料の減額をいただいています。

新潟市指定共同生活援助事業所支援事業補助金を受けています。

新潟市共同生活援助事業補助金を受け、世話人分の家賃及び光熱水費を補助いただいています。

貸借対照表

(円)

資産の部		負債の部	
流動資産	186,503,630	流動負債	14,682,957
固定資産	250,255,141	固定負債	4,969,932
		負債の部合計	19,652,889
		純資産の部	
		基本金	25,893,554
		国庫補助金等特別積立金	79,717,341
		その他の積立金	16,658,984
		次期繰越活動収支差額	294,836,003
		純資産の部合計	417,105,882
資産の部合計	436,758,771	負債及び純資産の部合計	436,758,771

資金収支計算書

収 入	就労支援事業収入	21,534,246
	障害福祉サービス等事業収入	170,596,071
	私的契約使用料収入	2,764,628
	経常経費寄附金収入	842,658
	受取利息配当金収入	13,616
	その他の収入	720,392
	事業活動収入計	196,471,611
支 出	人件費支出	130,820,898
	事業費支出	14,113,163
	事務費支出	19,374,844
	就労支援事業支出	21,475,617
	その他の支出	85,884
		事業活動支出計
	事業活動資金収支差額	10,601,205
収 入	施設整備等補助金収入	200,000
	施設整備等収入計	200,000
支 出	固定資産取得支出	1,631,180
	施設整備等支出計	1,631,180
	施設整備等資金収支差額	△ 1,431,180
収 入	積立資産取崩収入	52,500
	その他の活動収入計	52,500
支 出	積立資産支出	421,500
	その他の活動による支出	216,432
	その他の活動支出計	637,932
	その他の活動資金収支差額	△ 585,432
	当期資金収支差額合計	8,584,593
	前期末支払資金残高	169,014,175
	当期末支払資金残高	177,598,768

苦情の受付 - 0件
なかった。

事業活動収支計算書

収 益	就労支援事業収益	21,534,246
	障害福祉サービス等事業収益	170,596,071
	私的契約使用料収益	2,764,628
	経常経費寄附金収益	842,658
	その他の収益	3,100
		サービス活動収益計
費 用	人件費	130,409,086
	事業費	14,113,163
	事務費	19,374,844
	就労支援事業費用	21,867,755
	減価償却費	11,659,807
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 4,441,561
	サービス活動費用計	192,983,094
	サービス活動増減差額	2,757,609
収 益	受取利息配当金収益	13,616
	その他のサービス活動外収益	717,292
	サービス活動外収益計	730,908
費 用	その他のサービス活動外費用	85,884
	事業活動外支出計	85,884
	サービス活動外増減差額	645,024
収 益	施設整備等補助金収益	200,000
	特別収益計	200,000
費 用	固定資産売却損・処分損	345,973
	国庫補助金等特別積立金積立額	200,000
	特別費用計	545,973
	特別増減差額	△ 345,973
	当期活動増減差額	3,056,660
	前期繰越活動増減差額	291,779,343
	当期末繰越活動増減差額	294,836,003
	その他の積立金取崩額	0
	その他の積立金積立額	0
	次期繰越活動増減差額	294,836,003